

## 【注意事項】ご入稿前に必ずお読みください。

- 印刷入稿データは、Adobe illustrator 形式もしくは Photoshop 形式ファイルのみ受付可能です。
- illustrator ・ Photoshop のバージョンは Creative Cloud まで対応可。
- 必ず、ご注文のサイズに対応したテンプレートを使用してお入稿ください。  
また、1回のご注文で複数のデザイン・アクリルカラーを選択・ご入稿の場合は、2ページ目に記載のルールに基づいてファイル名に記載し、ご注文時の「指示事項」欄にも記載をお願いいたします。
- データのカラーモードはすべて「CMYK」です。特色やRGBでのデータをご入稿された場合は、すべてCMYKに変換しての印刷となりますので、データと仕上がりの色味が大きく異なる場合がございます。  
※原則的にデータチェック対象外になりますのでご注意ください。
- フチなし印刷はできませんので、カットパスは絵柄の輪郭より2mm以上離してください。
- この商品はカットラインが固定です。異なる形状をご希望の場合は「アクリルキーホルダー」をご注文ください。
- 白ベタは必ず白ベタレイヤーに配置し、「K100%」で作成してください。  
→データ作成についての詳細説明は2ページ目、3ページ目をご覧ください。

### Illustrator でのデータ制作

- フォントは必ずアウトライン処理を行ってください。
- データに画像を使用した場合、必ず「画像の埋め込み」を行ってください。
- 配置される画像データの解像度は、原寸の画像サイズで最低300dpi (推奨は350dpi) を推奨しております。  
※低解像度の画像を配置されている際、原則的にデータチェック対象外になりますのでご注意ください。  
また、画像データが低解像度による仕上りの品質に対する責任は負いかねますので、ご了承ください。

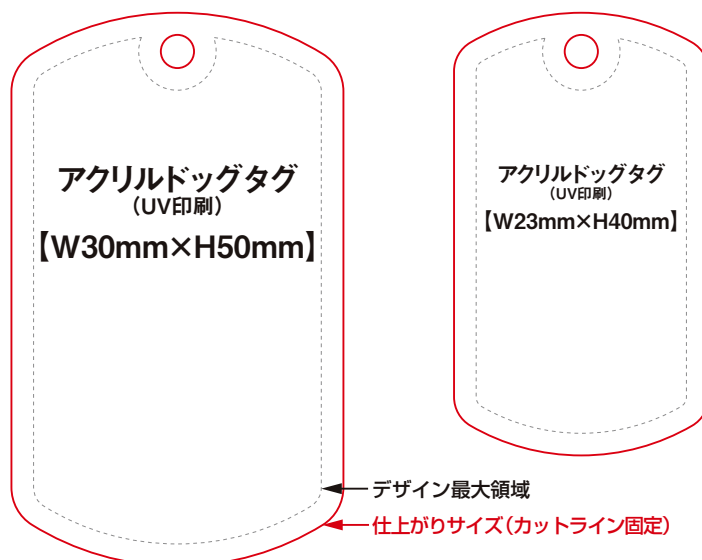
### Photoshop でのデータ制作

- フォントは必ずラスタイズを行ってください。
- レイヤーは結合せず、PSDデータのままだとご入稿ください。  
また、レイヤー名に(入稿時非表示)と記載があるレイヤーを非表示にしてください。
- 入稿ファイルのカラーモードをRGBに変更しないでください。
- テンプレートの画像解像度(350dpi)は変更しないでください。

### 著作権・肖像権の取り扱いについて

「著作権・肖像権の侵害」に該当する内容のものに関しては印刷をお断りさせて頂いております。  
弊社にて「著作権・肖像権の侵害」の可能性があると判断した場合、ご注文をキャンセルさせて頂きます。

# テンプレートデータの各項目について



## 複数デザイン・複数カラー入稿時のルール

一度のご注文で複数のデザインやアクリル板カラーをご入稿の際は、製作時のトラブルを防ぐため、以下のルールにてテンプレートフォルダ名の変更をお願いいたします。

### アクリル板カラー\_個数

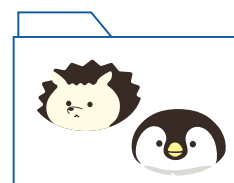
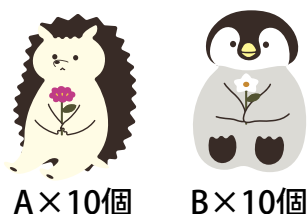
※異なるサイズでも、カラーと個数が同じであれば同一のフォルダにお入れいただいて構いません。

#### ① 同じアクリル板カラー・個数で異なるデザインをご注文の場合

(例) アクキー100mm×100mm

テンプレートフォルダ名  
acrylkeyholder\_100-100

→ **clear\_10**



2デザイン分を  
同じフォルダに  
お入れください

#### ② 同じデザインで異なるアクリル板カラーをご注文の場合

(例) アクリルバッジ40mm×40mm

テンプレートフォルダ名  
acrylic\_badge40-40

→ **clear\_10**

**black\_20**

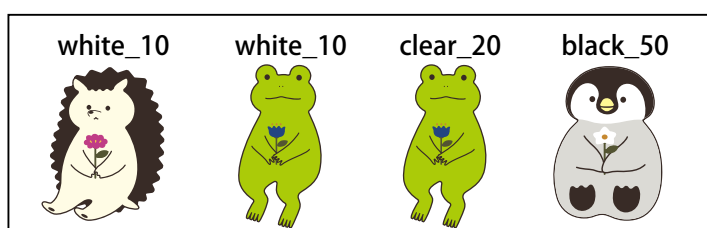
**white\_5**



クリア×10個 ブラック×20個 ホワイト×5個



入稿ファイルを  
複製し、それぞれに  
お入れください



◀別途、「デザイン+カラー×個数」をまとめた指示書を  
jpg or pdfファイルにて入稿時に入れていただくと、  
トラブルが減りますので、ご協力をお願いいたします。

## 白ベタ作成上の注意点

- 白インクの使用には、白ベタ用のデータを白ベタレイヤーに制作が必要です。
- 白ベタ用のデータは、「K100%」で作成してください。
- ぼかし・グラデーションのような濃度差を表現することはできません。必ず濃度 100% での出力となります。
- 白ベタ用のデータは、マスクを使用して制作しないでください。
- デザイン上、部分的に抜きになされたい場合、黒ベタの上にホワイトのオブジェクトで配置し抜きを表現せず、必ず配置されているオブジェクトが「K100%」のみが配置されているように「抜き」でご制作ください。

### デザイン製作例



ブラック



クリア



ホワイト